



# 三草二木 行善寺

## いよいよオープン!!

当法人の原点である障害児入所支援施設「仏子園」の子どもたちがShare金沢に引っ越ししてから丸2年。今年4月、この北安田の地に地方創生プロジェクトの第一弾「三草二木行善寺（ハースト側）」がオープンした。今回の特集では、6年越しに住民の方々と相互理解を深めながら進めてきた北安田町と三草二木行善寺のこれまでの道のりと今後への思いを左の3名に語ってもらった。

佛子園本部がある白山市は10年前に松任市、美川町、白山町の1町5村が合併してできた11万都市である。その中でも北安田町は旧北安田町に由来する町であるが、近年区画整理が進み30〜40代の若いファミリー層が移り住んできた新入り町という側面がある。

### 北安田が進めてきた都市計画

「コンパクトは利便性・自然環境を伴った生活ができてほしい」

速水 僕が仏子園に入った頃は、11月3日の取巻祭と子ども獅子舞をやってももらったくらいしか街の人と関わった経験がなかったですね。近頃のAコープ回りも僕が来た時、田んぼでたよね。本当に何もなかった気がするんですけど、藤田さんの誘致でお医者さんも開業して、街がパツと開き出したなあという感じがしますね。

藤田 北安田はもと「安田」という家族がこのあたりをずっと統治していた。「北安田」という名前は「安田町」というのが松任市に別れ、それと区別する意味で付いたんです。明治22年頃、全国的に合併が始まって、その時に「出城村」ができた。出城村は成町、竹松、平木町、北安田で構成され、その中でも北安田は併せて郡落が大きい耕作面積が大きいのもあって北安田が出城村をリードしていた。

平成3年から千代野ニュータウン（北安田の隣町）ができたことで、北安田の間をどうしようかと協議に入って、平成5年に「北安田町都市計画マスタープラン」というのを立ち上げていったんですね。100ヘクタールを東西南北に4つの地域に区切って街づくりをしよう、そのコンセプトは「生活」なんです。生活の利便性を考えた時に、買い物とか身近な所に行きやすい、バス停を多くして本数を増やす、あるいはお医者さんの誘致。それと一つは、自然環境を伴った環境にすること。ホテル公園では今でもホテルが見られます。

### 北安田に備わっている「よさ」があった。精神

藤田 白山市全体、白山麓あたりは特に、いわゆる旧の街に新しい人が入ってくると「新参者」というレッテルを貼って落着けにくい環境を地区の方がつくるといこともありますが、北安田は割と新しい方が来たら歓迎をする。これはやはり、町政の教養が思想的な部分で大きいと思います。人が町政を動かして来てる。行善寺は藤田夫人を導いてお参りしたり、安産を願って家族や若い方がここに来る。そういった世の中に対して大切な「寄りどころ」が北安田に備わっていたんだと思います。この2つのお寺の力で、そんな意味では、ずっと今も人が来ていたことに感謝しています。

### 藤田政樹氏



### 幸崎和行氏



### 速水健二



### プロフィール

現白山市長（2年目）第七代白山市長。市長として、市民の生活や福祉の向上に向けての取組や、北安田町の発展に力を入れている。また、地域の活性化や、若者の定住促進にも力を入れている。北安田町に引っ越してきて、街の発展や、若者の定住促進にも力を入れている。北安田町に引っ越してきて、街の発展や、若者の定住促進にも力を入れている。

「一同感謝というか、『よさ』があった（よき）来ていただいた」とこの言葉で言うんですけど、そういう環境が自然と我々に伝染されて、またこうして三草二木の施設ができた。このことが時代の新たな起り方を築いてくれたという気がしますね。

速水 本場に素敵な方たちが多い街ですけど、みなさん名士の方ばかりなので、新しい人に入れば緊張するんじゃないかと思うんですけど、若い人たちは町内会です。若い人たちは町内会です。若い人たちは町内会です。若い人たちは町内会です。

藤田 こういうところに来てお風呂に入ってあげたら誰かがいて、そこで美味しいの一杯飲むとか。それも非常に大切な場になってきますね。そういう賑わいがここに備わっていくと結構大きなものになりますね。

速水 二期工事は、病院とプールと。病院、プールと。病院、プールと。病院、プールと。病院、プールと。



4月8日には地元の方への一日早いお披露目が行われた

藤田 宅地を開発して街づくりをしてきたの積み重ねがありまして、農地が一区画が広い所は大体3,000坪、1ヘクタールなんですけど、北安田の場合、3,000坪の小さい区画、街づくりしたところは1,500坪、2,000坪なんです。最近では農地だけで食糧をいけるので、農地も田んぼを継ぐ気がない。そうすると大型農家に頼むというところになります。大型機械で小さく地面を削るというところ。大型機械で小さく地面を削るというところ。大型機械で小さく地面を削るというところ。

幸崎 いまのところ一般の方と北安田の住民と、温泉利用はどれくらいの比率になってるの？

藤田 病院？

近くのグループホームのメンバーにとってはここは駆け込み寺的存在

藤田 割と旧の人というの、こういうイベントをしても出てこないですね。新の方はこの地域に家を建てて自分たちの故郷にしようという思いで来られたから、そういう部分で何か自分たちも関わってみたいというのが見えるのが非常にいいですね。

藤田 難しい部分もあるんですけど、うまくかみ合わせていけるといいですね。この部分は健康な人がやってくるといいですね。健康な人がやってくるといいですね。健康な人がやってくるといいですね。

幸崎 そうやね。

藤田 17時に鐘が鳴るのも、その鈍い響きっていうのがいいですね。高い響きより鈍い響きは粗い波長で徐々に浸透していくじゃないですか。（ちよん）お寺にお参りする人を見ながら、ちゃんとお参りしている人がいますね。最近あんなあんな寺の風景は見たことがなかったですからね。

温泉の前には野菜や九谷焼の特売所も

藤田 ちょうど幸崎さんも私も年代が同じですけど、昔夏の盆踊りとか行事が途切れた時に、我々団塊の世代が復活させた。北安田もお盆の里の人も参加して盆踊りをして、神社で飯袋もして楽しんでました。昔は楽しみたいというのは飲みだけの町でしたから、農家の合間に楽しむことを考えていた。それが段々手にならなくなると、マンネリ化して人が集まらなくなってきた。今後は若い方がどうやって昔の伝統を大事にして受け継いでいくか？今しばらくは端境期かと思いますが、親父がいな結構、我々が歳をとってもまだ構っていますからね。親父がいなくなると、お母さんが育たない（笑）。親父がいなくなると、お母さんが育たない（笑）。親父がいなくなると、お母さんが育たない（笑）。

幸崎 うん、そっちの方が。（笑）

藤田 難しい部分もあるんですけど、うまくかみ合わせていけるといいですね。この部分は健康な人がやってくるといいですね。健康な人がやってくるといいですね。健康な人がやってくるといいですね。

幸崎 そうやね。

温泉の前には野菜や九谷焼の特売所も

### 美川37Work Topics

石川県特別支援教育振興会から  
障害者雇用優良事業所として感謝状を戴く

今年2月6日に石川県特別支援教育振興会より、障害者就業・生活支援センターとして生地の指導と受け入れに積極的に取り組んだ、障害者雇用優良事業所の一つとして、美川37Workが感謝状を授けられました。このように表彰は、昨年4月19日の明和特別支援学校のPTA保護者会から贈り

たものに続き2度目となります。今回の授賞に際しては、明和特別支援学校の卒業生が雇用後、職場に定着し、毎日しっかりと仕事に取り組む姿勢が評価され、感謝状が贈られました。また、美川37Workが感謝状を授けられたこと、先生方から評価を受けているものと受け取っています。

### ふくの子ペペロンチー

地元産名物使用のバスタが話題に!!

美川の伝統産業の一つに四十物（あいの）加工があげられます。いわしのこまめにしんのぬか漬けと、いよりのぬか漬け、かす漬けは珍味として知られており、自然と対する先人の知恵が育まれた発酵技術は、塩漬1年、ぬか漬け2年という手順が、自然と対する先人の知恵が育まれた発酵技術を生かしたお漬物の魅力を今も残しています。美川37Workでは、美川37Workのバスタが話題に!!

開業を行っています。地元の方々からのご注文が、お漬物の味を今も残しています。美川37Workでは、美川37Workのバスタが話題に!!

美川37Work 本町行

